



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 高島株式会社 上場取引所 東
コード番号 8007 URL <https://www.tak.co.jp/ja/index.html>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高島 幸一
問合せ先責任者 (役職名) 経理ユニットマネージャー (氏名) 境 功騎 TEL 03-5217-7297
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	66,416	10.3	1,692	72.0	1,876	70.8	1,237	54.8
2023年3月期第3四半期	60,211	6.5	983	△21.6	1,098	△24.7	799	△23.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,882百万円 (17.3%) 2023年3月期第3四半期 1,604百万円 (73.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	69.56	—
2023年3月期第3四半期	44.68	—

(注) 当社は、2023年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	62,773	20,538	32.7	1,159.63
2023年3月期	53,060	19,539	36.8	1,098.11

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 20,538百万円 2023年3月期 19,539百万円

(注) 当社は、2023年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	70.00	—	100.00	170.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	40.00	60.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

(注3) 2024年3月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 特別配当 15円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,000	18.0	2,300	30.3	2,400	23.7	4,800	202.7	269.89

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

（注2）年次での業績管理を行っておりますので、通期業績予想のみを開示しております。

（注3）当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	17,865,092株	2023年3月期	17,865,092株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	153,940株	2023年3月期	71,552株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	17,784,942株	2023年3月期3Q	17,893,200株

（注）当社は、2023年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 株主還元	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

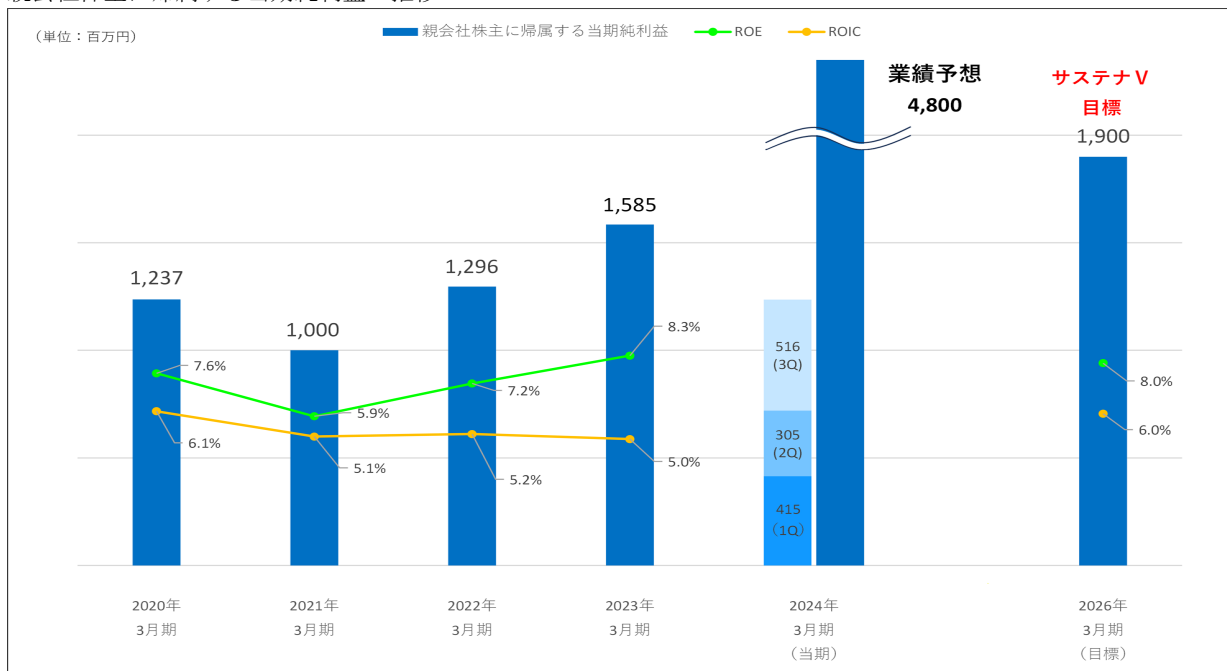
当社グループは、プライム市場の上場維持基準適合に向けた計画書及び2026年3月期を最終年度とする中期経営計画「サステナV（バリュー）」において親会社株主に帰属する当期純利益1,900百万円、ROE8.0%以上、ROIC6.0%以上の達成を目標として掲げております。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は66,416百万円（前年同四半期10.3%増）、営業利益は1,692百万円（同72.0%増）、経常利益は1,876百万円（同70.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,237百万円（同54.8%増）となりました。

(単位：百万円)

	前期	当期	増減額	増減率
売上高	60,211	66,416	6,204	10.3%
営業利益	983	1,692	708	72.0%
経常利益	1,098	1,876	777	70.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	799	1,237	437	54.8%

親会社株主に帰属する当期純利益の推移



※2024年3月期通期連結業績につきまして、2023年12月14日付の「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり、固定資産売却益を特別利益に計上する見込みとなったことから、親会社株主に帰属する当期純利益は、2023年11月9日に開示しました2024年3月期の通期連結業績予想1,700百万円と比較し、増益となる見通しとなりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

なお、2023年4月1日付で実施した組織変更に伴い、第1四半期連結会計期間より、従来「産業資材」に区分していた高島株式会社の機能資材関連分野のうちビルメンテナンス事業および膜構造関連分野を「建材」に変更しております。前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。

<セグメント売上高>

(単位：百万円)

セグメント	前期		当期		増減額	増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比		
建材	34,222	56.8%	42,589	64.1%	8,366	24.4%
産業資材	12,153	20.2%	12,454	18.8%	300	2.5%
電子・デバイス	13,688	22.7%	11,227	16.9%	△2,461	△18.0%
賃貸不動産	146	0.2%	145	0.2%	△1	△1.2%
全社合計	60,211	100.0%	66,416	100.0%	6,204	10.3%

<セグメント利益>

(単位：百万円)

セグメント	前期		当期		増減額	増減率
	営業利益	構成比	営業利益	構成比		
建材	72	7.4%	985	58.3%	913	1,253.9%
産業資材	167	17.1%	343	20.3%	176	105.0%
電子・デバイス	656	66.7%	275	16.3%	△380	△58.0%
賃貸不動産	87	8.9%	87	5.1%	0	△0.3%
全社合計	983	100.0%	1,692	100.0%	709	72.0%

①建材セグメント

建設資材関連分野は、物流施設や工場向け等の工事受注案件が着実に完工し、売上高が増加しました。再生可能エネルギー資材分野は、産業用、住宅用ともにゼロカーボン社会に向けての需要が高まり、自家消費を目的とした機器導入拡大を背景に売上伸長となりました。断熱資材関連分野は、資材販売に加え、工事案件獲得が売上増加に寄与しました。住宅資材関連分野は、戸建住宅着工減の影響を受け売上高は減少しましたが、利益面では業績に貢献することができました。また、新エネルギー流通システム㈱及び岩水開発㈱の連結子会社化も伴い増収増益となりました。

この結果、建材セグメント全体の売上高は、42,589百万円（同24.4%増）、セグメント利益は985百万円（同1,253.9%増）となりました。

②産業資材セグメント

樹脂関連分野は、物流資材等の回復に加え、ターゲット領域である医療関連の成型加工品の受注が拡大し、増収増益となりました。繊維関連分野は、産業用繊維の縫製加工品が順調に推移しましたが、アパレル関連は需要が低迷し減収となりました。一方で、㈱信防エディックスの連結子会社化に伴い増収増益となりました。

この結果、産業資材セグメント全体の売上高は12,454百万円（同2.5%増）、セグメント利益は343百万円（同105.0%増）となりました。

③電子・デバイスセグメント

2023年度第3四半期は、コロナ後の消費動向の変化に伴い、電子機器関連市場が世界的に減速したことに加えて、市場全体に製品在庫及び部品在庫が積み上がった影響を大きく受け、減収減益となりました。

この結果、電子・デバイスセグメント全体の売上高は11,227百万円（同18.0%減）、セグメント利益275百万円（同58.0%減）となりました。

④賃貸不動産セグメント

前期から保有不動産に変動はなく、売上高、セグメント利益ともに横ばいとなりました。

この結果、賃貸不動産セグメント全体の売上高は145百万円（同1.2%減）、セグメント利益87百万円（同0.3%減）となりました。

なお、2023年12月14日付の「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり、第4四半期連結会計期間にて保有不動産を譲渡しており、2024年3月期通期連結業績における賃貸不動産セグメントの売上高・セグメント利益は減少する見込みとなっております。

売上高、営業利益のセグメント別構成比は次のとおりです。

<売上高>



<営業利益>



(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末は、流動資産は44,552百万円（前連結会計年度末比7.5%増）となりました。主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が3,221百万円増加し、一方で、現金及び預金が777百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は18,221百万円（同56.8%増）となりました。主な要因は、のれんが5,021百万円、有形固定資産が1,850百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

流動負債は35,496百万円（同28.7%増）となりました。主な要因は、短期借入金が4,937百万円、支払手形及び買掛金が2,885百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

固定負債は6,738百万円（同13.5%増）となりました。主な要因は、長期借入金が668百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は20,538百万円（同5.1%増）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が1,237百万円、為替換算調整勘定が570百万円それぞれ増加し、一方で、配当金の支払により利益剰余金が801百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年12月14日の「2024年3月期通期連結業績予想及び配当予想修正に関するお知らせ」で公表いたしました2024年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

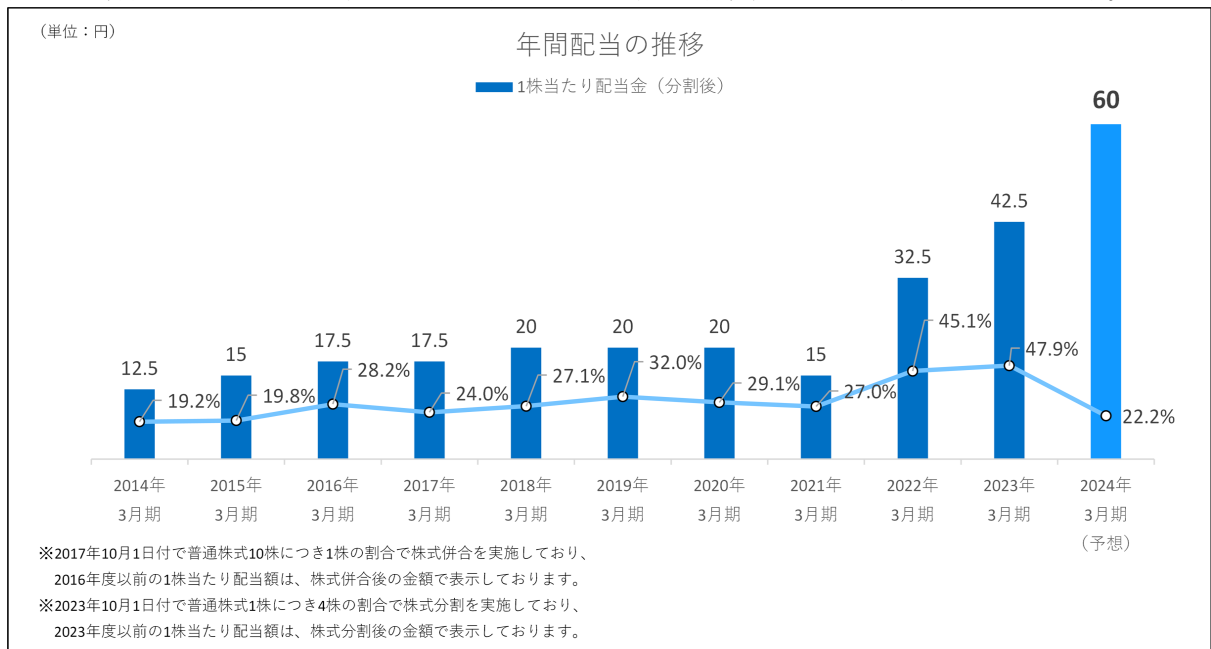
(4) 株主還元

当社は「戦略的投資を伴う持続的成長企業」を目指し、成長投資を拡大させる一方で、資本効率性を意識し、株主還元を実施することを基本方針とし、具体的には、連結配当性向40%以上の配当を每期行い、総還元性向50%を目標に機動的な自己株式の取得・消却を実施します。また、株主の皆様への安定的な還元を念頭に、総還元額の下限を5億円としています。

当期におきましては、1株当たり60円の配当（うち中間配当20円、期末配当25円、特別配当15円）を予定しており、親会社株主に帰属する当期純利益の予想4,800百万円を基準とした場合、連結配当性向は22.2%となります。

また、2023年11月度に取得終了している自己株式99百万円と併せ、2023年12月14日付の「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」の通り、800百万円を上限とした自己株式取得を決議しており、これらを考慮し、親会社株主に帰属する当期純利益の予想4,800百万円を基準とした場合、1株当たり60円の配当と合わせ総還元性向は41.0%となります。

年間の利益配分の基本方針である連結配当性向40%以上、総還元性向50%を下回ることでありますが、これは、持続的な成長に向けた事業投資に充当し更に企業価値を高めるという観点から、第4四半期連結会計期間に実施予定である固定資産の譲渡による収入を2023年5月23日に開示いたしました岩水開発㈱の株式取得のために調達した短期借入金の弁済、及び将来の成長戦略の実現に向けた投資に充当することとしたためであります。親会社株主に帰属する当期純利益から当該固定資産の譲渡による特別利益の影響額を除いて計算した中間配当と2023年11月29日開示の取得終了の自己株式及び普通配当の連結配当性向は概ね47%、総還元性向は概ね53%となります。



2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,791	7,014
受取手形、売掛金及び契約資産	26,260	29,481
商品及び製品	5,162	5,801
仕掛品	64	233
原材料及び貯蔵品	1,446	1,441
未成工事支出金	13	91
その他	742	533
貸倒引当金	△41	△45
流動資産合計	41,440	44,552
固定資産		
有形固定資産	4,707	6,557
無形固定資産		
のれん	1,069	6,091
その他	592	610
無形固定資産合計	1,662	6,702
投資その他の資産		
投資有価証券	3,050	2,804
退職給付に係る資産	261	258
その他	2,095	2,051
貸倒引当金	△158	△152
投資その他の資産合計	5,249	4,961
固定資産合計	11,619	18,221
資産合計	53,060	62,773

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,277	18,162
電子記録債務	5,735	4,944
短期借入金	3,548	8,485
未払法人税等	384	451
賞与引当金	554	401
役員賞与引当金	52	75
その他	2,033	2,975
流動負債合計	27,585	35,496
固定負債		
社債	30	20
長期借入金	3,347	4,015
退職給付に係る負債	84	131
その他	2,472	2,570
固定負債合計	5,935	6,738
負債合計	33,520	42,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,801	3,801
資本剰余金	1,637	1,642
利益剰余金	12,482	12,918
自己株式	△47	△134
株主資本合計	17,874	18,227
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	704	773
土地再評価差額金	417	417
為替換算調整勘定	555	1,125
退職給付に係る調整累計額	△12	△5
その他の包括利益累計額合計	1,665	2,310
純資産合計	19,539	20,538
負債純資産合計	53,060	62,773

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	60,211	66,416
売上原価	53,454	57,151
売上総利益	6,757	9,264
販売費及び一般管理費	5,773	7,572
営業利益	983	1,692
営業外収益		
受取利息	21	62
受取配当金	116	106
持分法による投資利益	12	4
為替差益	—	17
貸倒引当金戻入額	3	—
その他	97	61
営業外収益合計	250	253
営業外費用		
支払利息	31	58
為替差損	85	—
休業手当	12	—
その他	6	10
営業外費用合計	135	68
経常利益	1,098	1,876
特別利益		
投資有価証券売却益	110	423
その他	—	40
特別利益合計	110	463
特別損失		
固定資産除却損	25	32
固定資産圧縮損	7	—
投資有価証券売却損	—	11
子会社清算損	—	102
特別損失合計	33	146
税金等調整前四半期純利益	1,176	2,194
法人税、住民税及び事業税	345	698
過年度法人税等	63	—
法人税等調整額	△31	259
法人税等合計	377	957
四半期純利益	799	1,237
親会社株主に帰属する四半期純利益	799	1,237

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	799	1,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	68
為替換算調整勘定	817	570
退職給付に係る調整額	0	6
その他の包括利益合計	805	645
四半期包括利益	1,604	1,882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,604	1,882

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、岩水開発株式会社の全株式を取得したため、連結子会社としております。また、岩水開発株式会社が全株式を所有する株式会社ナルトエスピー工業を連結子会社としております。

第2四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であったTAKASHIMA(U.S.A.), INC.の清算手続きが終了したため、連結の範囲から除外しております。

(追加情報)

(固定資産の譲渡)

当社は、2023年12月14日開催の取締役会において、固定資産の譲渡を決議いたしました。
本譲渡の概要は、次のとおりであります。

1. 固定資産譲渡の理由

持続的な企業価値向上を目指し、当社が標榜する将来投資事業ならびに基盤拡大注力事業に経営資源を集中させることを図るためとなります。

2. 譲渡資産の内容

資産の名称及び所在地	面積	譲渡益	現況
高島ビル 東京都中央区銀座一丁目	土地総面積 395.36 m ² 延べ床面積 3,968.18 m ²	47億円	ホテル賃貸物件

※ 譲渡価額、帳簿価額については、譲渡先との取り決めにより非開示とさせていただきますが、市場価格を反映した適正な価格での譲渡であります。

3. 譲渡先の概要

譲渡先は個人であり、譲渡先の意向により非開示とさせていただきます。なお、譲渡先と当社の間には記載すべき資本関係、人的関係および取引関係はなく、また、譲渡先は当社の関連当事者には該当しません。

4. 譲渡の時期

(1) 取締役会決議日	2023年12月14日
(2) 契約締結日	2023年12月15日
(3) 物件引渡日	2024年1月22日

5. 業績に与える影響額

当該固定資産の譲渡により、2024年3月期第4四半期連結会計期間において、固定資産売却益を特別利益に計上する見込みです。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	建材	産業資材	電子・デバ イス	賃貸不動産			
売上高							
外部顧客への売上高	34,222	12,153	13,688	146	60,211	—	60,211
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	16	4	21	△21	—
計	34,222	12,154	13,705	151	60,233	△21	60,211
セグメント利益	72	167	656	87	983	—	983

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	建材	産業資材	電子・デバ イス	賃貸不動産			
売上高							
外部顧客への売上高	42,589	12,454	11,227	145	66,416	—	66,416
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	13	5	20	△20	—
計	42,589	12,455	11,240	151	66,436	△20	66,416
セグメント利益	985	343	275	87	1,692	—	1,692

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

2023年4月1日付で実施した組織変更に伴い、第1四半期連結会計期間より、従来「産業資材」に区分していた高島株式会社の機能資材関連分野のうちビルメンテナンス事業および膜構造関連分野を「建材」に変更しております。前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「建材」セグメントにおいて、岩水開発株式会社を当社の連結子会社としたことに伴い、のれんを計上しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は5,370百万円であります。